

大学2年の夏…やりたい盛りの俺は
男漁りに夢中で、暇さえあれば
マッティングアプリを使い、
セックスに明け暮れていた…

そんなある日のこと…
俺はかつて見た事も
無いほどの巨根の
持ち主と出会った…



す…すっげえ…
こんなにデカイちんぽ…
初めて見た…

ほら…とりあえず
しゃぶってみてよ

は…はい



うわ…
めっちゃ太い…

パクッ



初めて会う人には
大抵驚かれるんだよね〜w

あははw
俺のちんぽがデカ過ぎて
面食らっちゃったw?

ドッ

っ…デカ過ぎて
半分まで唾えるので
精一杯だ…!

んっ…

これ以上は…
無理っ…

あー…やべ…
気持ちイイ…

…オラっ!
もっと奥まで唾えろよっ…!!

あー…喉奥気持ちイイ…
トロトロじゃん…

っ…!!
息が出来ねえ…
苦しい…っ

でもっ…!!







おっと…♡

あ、ごめんごめんw
つい勢いで一気に
全部入れちゃったw

あっ…
がっ…!?

ひっ…
ぎっ…?!



すっげw
俺が動く度に…!!

ちんぽから
潮出ちやってるじゃんw
エロっ…♡気持ちイイの?

ガッ♡

やめッ♡



ほら…
デカマラ入れられながら
ちんぽ弄られるのどう?

うおっw
潮吹いちゃったねw



デカマラで…
突かれる度に…

ズン

グッ

奥擦れてっ…
おかしくなるっ…♡!!

オッ♡



これ以上は…
もう…ダメっ…♡!!

ズン

イッ

オッ♡

うわっ…スツゲエ出てる…w
俺もイクッ…!!

ドゥ

ビュルルッ!!



その後…俺は朝まで
何度も何度も
ガン掘りされ続け…

オッ♡

オッ♡

ん♡

すっかり
デカマラ中毒に
なっちゃった…